

事務局からのお知らせ

(1) 平成14年度通常総会報告

平成14年4月17日(水曜日)13:15より学士会館において平成14年度通常総会が開催された。

事務局より会則24条により総会が成立している旨の報告を受け、太田健一郎会長を議長に下記議案について議事が進行した。

議案第1号 平成13年度事業報告の件

議案第2号 平成13年度決算および監査報告の件

議案第3号 平成14年度事業計画の件

議案第4号 平成14年度予算の件

議案第5号 規約改正の件

議案第6号 平成14、15年度理事、監事及び評議員の選挙結果報告の件

議案第1号および第2号について谷生事務局長より報告、渡辺監査より監査報告があり、出席者の満場一致で承認された。議案第3号、第4号および第5号については、事務局長より提案説明がされ承認された。議案第6号については神谷選挙管理委員長の代理で事務局長より報告され承認された。

(2) 行事報告

i) 第104回定例研究会

平成14年2月21日、学士会館にて開催。講演は「燃料電池自動車と水素インフラの開発と課題」と題して(財)エンジニアリング振興協会岡野一清氏、「水素エネルギー社会を目指す水素製造・利用技術」と題して京都大学塩路昌宏氏の2氏によってなされた。講演予稿は本誌に資料として掲載している。

ii) 総会特別講演会(第105回定例研究会)

平成14年4月17日、学士会館にて総会に引き続き開催。講演は、「天然ガスからの水素生産に対する期待」と題して大阪ガスの東 隆行氏、「GM's Fuel Cell Vehicle Program」と題してゼネラルモーターズのジョージ ハンセン氏によりなされた。講演予稿は本誌に資料として掲載している。

(3) 行事予定

下記の行事を計画しております。ご参加下さい。

i) 第14回 WHEC (モンリオール) 報告会:

7月25日(木)学士会館

ii) 団体会員特別見学会: 9月予定、原子力研究所

iii) 第106回定例研究会: 9月27日

(財)日本教育会館 一ツ橋ホール

iv) 特別講演会: 10月予定、テーマ、会場等は未定

v) MH利用開発研究会 特別講演会(協賛)

「水素エネルギー社会の実現へー高密度水素貯蔵・利用への挑戦ー」 10月28日(月)

大阪府立大学 学術交流会館 多目的ホール

問い合わせ先 06-6443-5326

vi) エネルギー・資源学会 エネルギー特別講座(協賛)

「水素エネルギー技術の動向とその導入シナリオー
ー燃料電池技術から水素エネルギー技術への展開ー

11月27日 虎ノ門パストラ

vii) 第22回水素エネルギー協会大会:

12月11日(水)、12日(木) 東京工業大学

実行委員長 東工大 岡崎 健

viii) 第107回定例研究会:

12月11日(水)、12日(木) 東京工業大学

ix) 第108回定例研究会: 2月予定、テーマ等未定

(4) 国際会議のお知らせ

1) Hydrogen Expo

Date: 10-12, October, 2002

Place: Hamburg Fairground

Web: www.H2expo.de

2) European Hydrogen Energy Conference

Date: 2-5, September, 2003

Place: Grenoble, France

Deadline for abstracts: January 2003

E-mail: afhparis@aol.com

3) The 15th World Hydrogen Energy Conference

Date: June 27-July 2, 2004

Place: 横浜, 日本

E-mail: hess@chemeng.bsk.ynu.ac.jp

4) その他

DOE 2002年 Hydrogen Program 講演資料が
つぎの web サイトでダウンロード出来ます。

http://www.eren.doe.gov/hydrogen/hydrogen_review.html

(5) ドイツ水素エネルギー協会(DWV)へのインタ

一 ネットアクセス

DWV事務局のU. Schmidtchen氏が編集する水素および燃料電池関係の非常にホットなヨーロッパ、アメリカのニュースが英語で提供されています。以下のアドレスでアクセスをお試し下さい。

水素および燃料電池関係のニュースのアドレス

<http://www.HyWeb.de/gazette-e>

ドイツ水素エネルギー協会 of アドレス

Ulrich Schmidtchen

German Hydrogen Association (DWV)

Unter den Eichen 87, 12205 Berlin, Germany

Telefon: (+49-30) 8104-4402, Fax: -3433

Internet:

<http://www.bam.de/partner/dwv/hydrogen.html>

E-Mail: dwv@bam.de

(6) 入退会のお知らせ (13年12月1日~14年7月1日)

1) 新入会員

団体会員:株式会社日本ケミカル・プラント・コンサルタント (宮田峻)

株式会社 荏原製作所 (上野 修一)

個人会員:

塩路昌宏 (京都大学エネルギー科学研究科)

小林哲彦 (独立行政法人産業技術総合研究所)

有田貞一 (有限会社有田技術士事務所)

渡辺智久 (NKK)

上松敬禧 (千葉大学工学部)

学生会員:なし

2) 退会会員

団体会員:東北電力(株)

個人会員: 青野文昭、若松清司、和澤潔

3) 現在会員数

団体会員: 31社、個人会員:106名、学生会員:1名

(7) 会員増強に対するお願い

国内外では以前にもまして水素エネルギーに対して熱い目が向けられてきております。そこで、この機会をとらえますますの会員の増強をはかり、更に活動の充実を図りたいと考えております。会員の関係者で、水素エネルギーに興味のある方または応援して頂けそうな方々にお声を掛け入会のお誘いをして頂けたら有り難いと思っております。本会の活動

及び入会の案内は、本紙の後半に記載されておりますので、宜しくお願い致します。

(8) 水素エネルギーニュース発行について

年2回の会誌の発行のみでは、なかなか水素に関する情報をタイムリに会員の皆様にお届けできないという反省に基づいて、水素エネルギー協会編集委員会では、「水素エネルギーニュース」を不定期の発行ですが皆様にお届けしております。ご期待頂きたいと思っております。また、会員諸氏からの忌憚りの無いアドバイスを心よりお待ちしております。併せ、情報の提供をして頂けたら幸いです。連絡先は、下記「広告掲載のお願い」の欄に記した所です。

(9) 『資料』の掲載について

メーカーが自社の製品(ただし、水素エネルギーに関するもの)を有料(1万円/頁:最大3頁)で紹介出来るページを設けました。是非とも皆様および関係者の参加をお願い致します。

(10) 広告掲載のお願い

会誌及びシステム研究会前刷集に掲載する広告を募集しております。1頁当たり3.5万円です。ご希望の方は、下記編集委員会事務局までご連絡下さい。

連絡先:

横浜国立大学教育人間科学部内

水素エネルギー協会編集委員会事務局

担当: 谷生 重晴

TEL:045-339-3996 FAX:045-339-3996

E-mail: hess@chemeng.bsk.ynu.ac.jp

以上